

京都教育大学生協 推薦生向け大学生生活説明会 & 集い



[新学期]

取り組み概要

日時：2021年1月9日(土)
場所：京都教育大学 講義室・食堂・教室
参加者数：68名(保護者込み)
参加者の反応：とてもわかりやすく、理解しやすかった等と高評価を頂いている。

概要：合格した推薦生の不安を取り除くために、大学生活について学生自身が話す説明会と新入生同士と学生委員の交流を行う集いが実施された。

新入生が大学生になる瞬間を作った取り組み

POINT.1

これからをイメージすることで不安を取り除く



既に合格している推薦生とその保護者に向けた大学生生活説明会が行われました。大学生になるということで、今までと大きく環境も変わることになり様々な不安がある新入生と保護者に対して、入学前にその不安を取り除くことを1番の目的として、取り組まれたものがこの説明会です。

説明会では入学してからのことだけではなく、入学してから卒業するまでの4年間のことや入学するまでに考えてほしいことなどが話されていました。様々な面から大学生活をイメージできるようになっており、これから始まる大学生活に対して抱えている不安を1つ1つ取り除いてあげられるような説明会になっていました。新入生にとってこれからのことを自分または保護者と考えられるきっかけになっていました。

POINT.2

参加者にいかに伝わるか

ミールカードやパソコンやスーツなどの説明時ではこちらから押し売りをするのではなく、いかに京教生にとってこれらが必要なものであるのかを自分達の言葉でしっかりと話せていました。

また、今回の説明会ではどの説明時でも新入生のことを常に考えて話していました。『新入生に伝える』のではなく、『新入生に伝わる』ことを発表者全員が意識して話せていました。常にどの話においても主語は新入生であり、新入生が常に自分事にできるような話をしていました。発表者全員が『新入生に伝わる』ことを意識していたため、新入生にとってとても分かりやすい説明になっていました。



POINT.3

新入生の活発的な交流



午後からは新入生の交流を行う集いというレクリエーション企画が行われました。みんなでゲームを行ったり、話し合うことで仲を深めました。また、新入生と学生委員だけではなく、新入生同士での交流も盛んに行われていました。

始めは新入生も緊張していて、口数も少なかったのですが、みんなで交流していく内に自然と笑顔になり、楽しんでいました。新入生が大学生という新しい環境の中でも、楽しんで過ごしていけるイメージができた瞬間でした。また、新入生が話しやすい温かい空気を学生委員全体で作っていました。